

山陰世界ジオパーク「玄武洞」訪問記

松家 英彦

9月に久々に大阪に行き、そのついでに玄武洞まで足を伸ばしました。玄武洞は160万年前の火山噴火でできた柱状節理で、そこから採掘される灘石(なたいし)は城崎温泉の大谿川(おおたにがわ)の河岸壁にも使われています。

玄武洞は1807年儒学者柴野栗山により命名、1926年京大の松山教授により地磁気逆転が発見され、松山逆転層として世界的に有名。チバニアンの茨城大の岡田教授も何回かこの地を訪問されているとのこと。

玄武洞前で磁石を見ると東を指しているのを見て地磁気逆転を実感。そして、この柱状節理の崖面の高さが30メートル余りあり、ほぼ大吠埼灯台と同じ高さで迫力満点。また、柱状節理の断面の六角形が亀甲に、側面のクラック模様が蛇腹に

見え、玄武(蛇が亀に巻き付く)を納得しました。当地のジオガイドグループは木下事務局長を始め6名で運営され、年中無休でお客様の依頼を断らず、年間約2万人のガイドを実施し、現地ガイドの他、ビジターセンターで火山噴火、溶岩流出の実験でお客様の理解を深めていた。玄武洞が山陰世界ジオパーク認定のキーとなったことを実感しました。



埼玉県の会員の方からの投稿 福士 清二さん

「縁結び♡ホール」 銚子長崎鼻於
世界で唯一ここだけで見られます

第2回 勉強会「案内」

今回は市民の会会員対象です

銚子の歴史〜田中玄蕃を通して〜 市民の会ニュース編集部

コロナ禍で本年2月以降勉強会を開催できず、ようやく10月に今年度初めての勉強会を「踊る大銚子」と「黒潮の街銚子」の2本立の映画上映という形で再開しました。そして第2回目の勉強会として、来る1月28日午後5時半から勤労コミュニティセンターで千葉科学大学産官連携センターの伊勢崎先生による「銚子の歴史〜田中玄蕃を通して〜」の講演会を

開催します。伊勢崎先生は、千葉科学大学で「銚子学」の講義を担当され、学生さんたちに銚子の歴史をわかり易く説かれていま

す。また、「銚子学〜銚子の自然・産業・生活・歴史文化〜」という「銚子学」教科書の編集も担当されています。

参加希望の方は、勉強会幹事代表の川原さん(携帯080-1067-1382)まで連絡をお願いします。なお、参加は無料で、先着40名様までとさせていただきます。

また、当日はマスク着用とし、熱や体調不良の方は参加を遠慮願います。

「銚子の歴史〜田中玄蕃を通して〜」の講演会を

開催します。伊勢崎先生は、千葉科学大学で「銚子学」の講義を担当され、学生さんたちに銚子の歴史をわかり易く説かれていま

す。また、「銚子学〜銚子の自然・産業・生活・歴史文化〜」という「銚子学」教科書の編集も担当されています。

参加を遠慮願います。



コロナウイルス感染症
拡大防止の為、協力願います

★ガイド中はマスクまたはフェイスシールドを着用してください
★次の方のガイドはお受けできません
・体温が37.5℃以上の方
37.5℃以上の発熱がない場合でも
息苦しさ、強いだるさなどの強い表情のいずれかがあ
高年齢者や基礎疾患がある人で、発熱や咳などの比較的軽い風邪表情がある

比較的重い風邪が続く
★ガイド直前に検温をいたします。37.5℃以上あった場合、ガイドはお断りさせていただきます。(同行者も基本お断りさせていただきます。)

★大人数のガイド依頼(20人以上)は蜜を避けるため、お受けすることができない場合がございます。ガイドが可能なかどうか事前に銚子ジオパーク推進協議会事務局にご相談ください。(電話 0479-21-6667)